

プロフィール

高元昭紘（たかもと・あきひろ）

沖永良部知名町生れ、奄美市名瀬出身。73歳。ラサール高校、東京大学工学部原子力工学科卒業後、日本原子力発電（株）へ入社。原子力の開発や英国原子力公社との使用済核燃料再処理契約交渉を担当するなど活躍した後、スタンフォード大学経営大学院へ留学、MBA。卒業後 BMW Japan のマーケティング部長などを経て、ニュージーランドの大学やオーストラリア教育財団に勤務。1996年から立命館大学経営学部教授（京都）兼新大学設立準備室ディレクター、2000年大分県別府市に設立された立命館アジア太平洋大学国際経営学部及び大学院教授、2012年より同大学名誉教授兼客員教授。

父親の武さんは奄美大島復帰協議会の副議長を務め、泉芳朗議長の盟友として復帰運動に尽力。本人も復帰の年に奄美小学校 6 年生で児童会長を務め復帰祈願の断食などに参加した。